



留萌市新交流複合施設 基本構想における導入機能

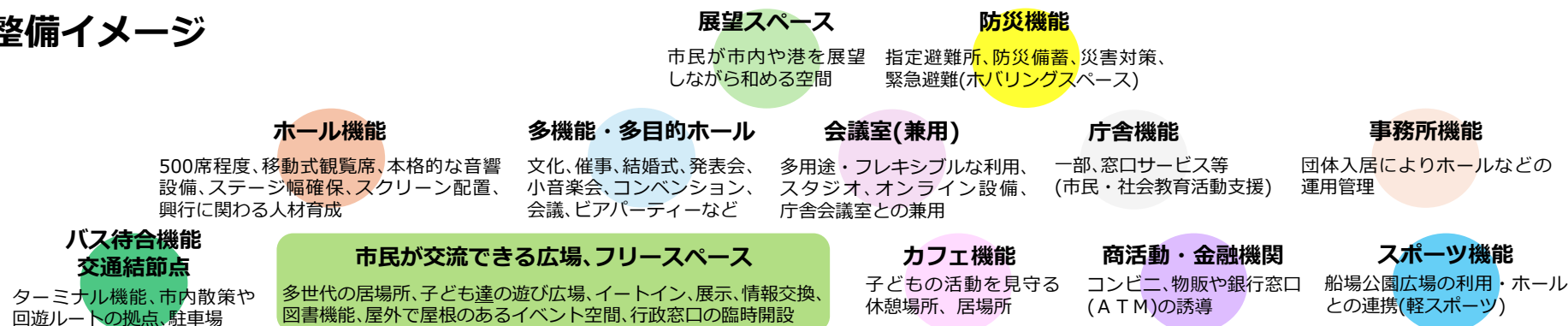
(防災機能、コンベンション・ホール機能)

基本構想における新交流複合施設整備の基本的な考え

(1) 基本コンセプト

- ・多くの市民が利用でき、自分のやりたいことを叶える場所
- ・留萌の新たなランドマークとなる場所
- ・施設で気軽に滞在でき、行ったついでにまちなかを利用し、バスなど交通機関の待ち時間に利用できる場所
- ・地域を支える連携する拠点（行政、経済・まちづくり、防災）

整備イメージ



(2) 整備に関する基本方針

- 1 市民に開かれた、市民目線を重視し、ひとにやさしい施設
- 2 市民を守る防災拠点としての施設
- 3 環境にやさしい施設
- 4 機能性・効率性を重視した施設
- 5 まちづくりに貢献する施設
- 6 市民から愛され、様々な人びとが集まる施設

基本構想における新交流拠点を中心とした地区の将来像

船場公園地区には、**観光や憩いの場**としての提供、**新たなアウトドア・アクティビティ拠点施設**への来訪や集客のための空間充実を今後展開の予定。

また、JR留萌駅跡地には、市民が来たくなる場として、新複合施設を整備することで**旧JR留萌駅周辺エリアの再生（にぎわいの再生）**を目指すものとする。

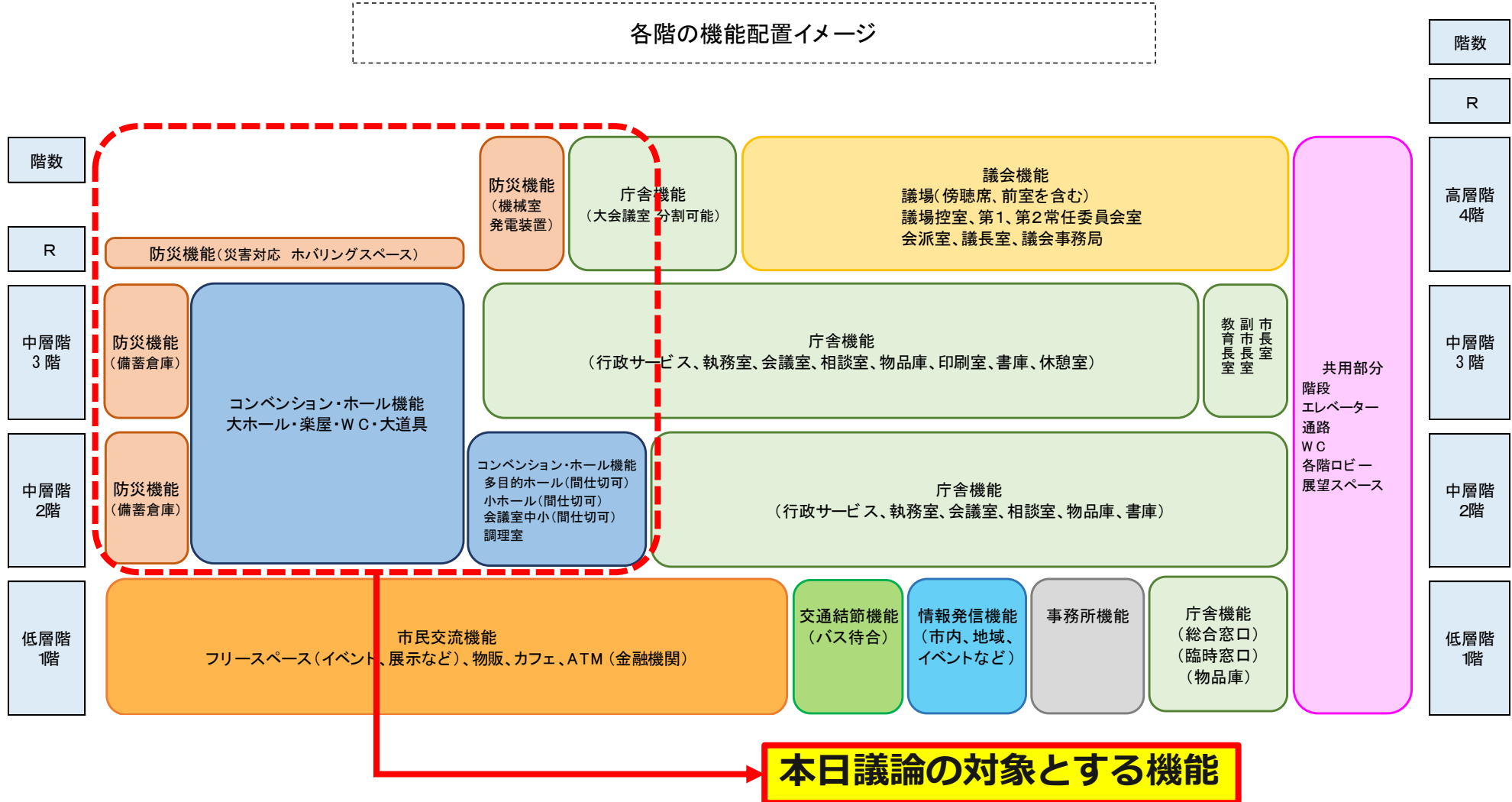
新交流複合施設を中心とした地区の将来像



【地区が担う役割】

- ・ 回遊性を持たせ、人の流れを中心市街地に誘導
- ・ 潜在的な地域の価値と強みの発揮【産業・港・雇用】【観光・交流】
- ・ 安心で安定した暮らしの実現と社会基盤づくり【防災・防犯】【環境・都市基盤】

基本構想における新交流複合施設の導入機能



※ 各階に配置予定の機能を表しているものであり、高さや面積、規模を表しているものではありません。
来庁者車両、職員用の駐車場は屋外に配置とします。公用車用車庫も同様とします。

基本構想における新交流複合施設の導入機能

(1) コンベンション・ホール機能

- ・ **各種会議やレセプションの開催などが可能**なコンベンション機能を導入し、人が集う場所（全道規模の会議開催や飲食を伴う懇談等の実施、規模に応じたスペース）を確保します
- ・ 大ホールには、コンサートや演劇あるいは市民の発表の場として多くの市民が「**観て聴いて楽しむ**」ことができる基本性能を重視した設備とし、**座席数500席程度の規模**とします
- ・ **リハーサルやダンスの練習**をしたりすることができる設備を併設します



砂川市地域交流センター ゆう 大ホール



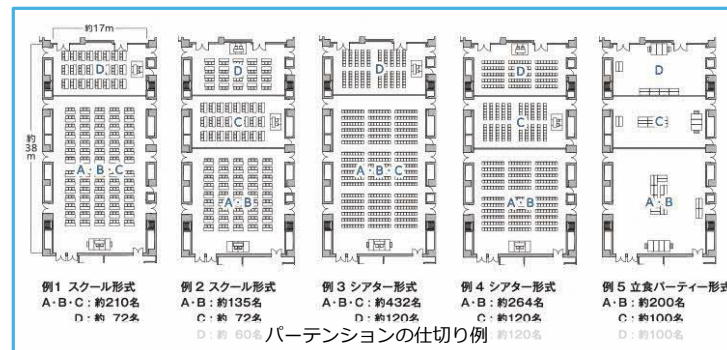
- ・ 施設整備だけでなく、芸術や文化など興行活動に携わる**運営側の人材育成**について、市民の協力を得ながら進めます

- ・ 移動観覧席やスタッキングチェアにより、**固定席としない**ことで災害時にも避難場所として活用が可能な整備とします



パーテーションで仕切ることができる多目的ホール（川越市 ウエスタ川越）

- ・ 多目的ホールには、発表会・講演会・会議・イベント会場など**多目的・多用途の活用ができる設備**とします。また、各種会議室は使用人数や目的よりパーテーションなどで**広さを可変できるもの**とします



基本構想における新交流複合施設の導入機能

(2) 防災機能

- ・屋上に**避難スペース**と緊急救助用の**ホバリングスペース**を整備します



- ・災害発生時や復旧活動時に救援活動や復旧・復興活動の拠点となる機能を充実させるため**耐震性と安全性を確保**し、災害対策本部としての機能を十分に発揮ができるよう、**会議室や予備電源等の設備機能**のほか、庁舎を**周辺地区住民の避難場所**として提供します



- ・津波等の浸水を想定し、**2階以上に機械室、防災備蓄庫、自家発電設備を設置し、災害対応用会議室を整備、BCP対応とする庁舎機能を確保**するとともに、分散庁舎としての利点を活かした代替性発揮を確保します



- ・駅周辺地区における**津波避難ビルに位置付け**し、河川洪水時においても**避難場所として提供**します
- ・中央公民館の避難時収容人数452人を**大ホール、多目的ホール、議場で収容**し、緊急的な避難場所として活用します
- ・災害時のみの利用や役に立つ機能とするのではなく、**日常的にも利用できる施設機能を確保**します